

## 富士宮地区労福協新年の集い

# 年の始めに期待を込め

富士宮地区労働者福祉協議会（小林純一会長）の第19回新年の集いが16日、富士宮市黒田のフォレスト・ヒルズで開かれた。会員・役員約120人が新たな年の出発に期待を寄せた。

小林会長は「労福協は行政に対して社会保障の充実・改善などの

提案や、社会貢献活動プなどの影響で景気回復の実感が見えない。市では労働者が安心して住めるよう多様な制度で応援したい」と述べた。

来賓の須藤秀忠市長は「昨年はデフレ脱却や大手企業のベースアップなど明るい話題が報じられたが、消費税アッ

ゲームや抽選会などを

仲間で交流した。



鏡開きで新年を祝う小林会長（中央）ら